

令和3年度
文化芸術による子供育成総合事業
—巡回公演事業—

劇団ポプラ ミュージカル



2幕10場(90分休憩10分含む)

オズの 魔法使い

The Wizard of Oz

劇団ポプラ
POPULAR THEATRE COMPANY

「文化芸術による子供育成総合事業—巡回事業公演—」

我が国の一流の文化芸術団体が、小学校・中学校等において公演し、子供たちが優れた舞台芸術を鑑賞する機会を得ることにより、子供たちの発想力やコミュニケーション能力の育成、将来の芸術家の育成や国民の芸術鑑賞能力の向上につなげることを目的としています。

事前のワークショップでは、子供たちに実演指導又は鑑賞指導を行います。また、実演では、できるだけ子供たちにも参加してもらいます。



Agency for Cultural Affairs, Government of Japan

はじめに

皆さまにご覧いただく「オズの魔法使い」は、アメリカの童話作家ライマン・フランク・ボームによって、今から100年ほど前につくられました。それ以来、世界の子どもたちに、夢と勇気を与えてきた作品として親しまれています。夢の中で願いをかなえようと旅を続ける主人公たちの物語を、劇団ポプラは、数々の歌と映像でつづる感動のミュージカルに仕上げました。

1985年の初演から、5,000回を数える公演を重ねてきた名作の舞台です。



ものがたり

ある日突然、大きな竜巻が少女ドロシーの住む農場を襲います。空へと巻き上げられてしまったドロシーが気付くと、そこには、今まで見たこともない小人たちの住む不思議な世界が広がっていました。

故郷に帰りたいドロシーは、小人たちと暮らす優しい北の魔女に、何でも願いを叶えてくれるオズ大王に会うことをすすめられ、オズ大王が住むエメラルドの都を目指します。その旅の途中で「脳みそのないかかし」「心を失ったブリキの木こり」「臆病なライオン」に出会い一緒に旅をすることになるのですが・・・

つくった人たち

脚本/作詞/演出 木島 恭
作曲 本間 裕治
音楽監督 高橋 慶吉
舞台美術 山下 宏一
照明 杉戸 良隆
音響効果 児玉 正隆
振り付け 橋本 のり子
歌唱指導 山下 美音子
衣裳 松本 真知子

舞台で歌われる曲

M1 ふるさとカンザス
M2 マンチキンの歌
M3 どうしよう
M4 出発～ロンリージャーニー
M5 二人なら
M6 もしも望みが
M7 夢を求めて
M8 虹の彼方に①
M9 願いが叶う①
M10 オズ宮殿
M11 どうしよう～西の魔女
M12 願いが叶う②
M13 願いが叶う③
M14 出発
M15 空の旅
M16 虹の彼方に②
M17 虹の彼方に③

知ってますか? ～10月1日は「国際音楽の日」です～

1977年にユネスコの要請で設立された国際音楽評議会という会議で、翌年の1978年から毎年10月1日を、世界のひと々が音楽を通じてお互いに仲良くなり交流を深めていくために「国際音楽の日」とすることにしました。日本では、1994年から毎年10月1日を「国際音楽の日」と定めています。

株式会社 劇団ポプラ

- (公社)日本児童青少年演劇協会加盟 ●全国児童・青少年演劇協議会加盟
- 日本児童・青少年演劇劇団協同組合加盟 ●国際児童・青少年演劇協会日本センターアシテジ (ASSITEJ) 加盟

〒105-0004 東京都港区新橋6-9-4 新橋6丁目ビル7F

TEL 03-5405-0966 / FAX 03-5405-0967 / office@poplar21.jp

<http://www.poplar21.jp>